

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
18	1	宇治山田港 国補海岸侵食対策工事	伊勢建設事務所	H18.5.16	匿名者から電話により発注機関に寄せられる。また、報道機関が来所し同様の情報が寄せられる。 本日久札予定の宇治山田港国補海岸侵食対策工事は、〇〇（会社名）が予定価格の85～90%で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、落札者が情報どおりでなかったため、マニュアルに基づく手続はとらないこととした。	落札業者 ㈱森組 落札金額 41,600千円 予定価格 43,963千円
18	2	一般国道260号南島バイパス国補道路改良工事（分一2）	伊勢建設事務所	H18.6.27	匿名者から電話により発注機関に寄せられる。 本日久札予定の一般国道260号南島バイパス国補道路改良工事は、〇〇（会社名）が予定価格より10%安く落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.7.19、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	予定価格 55,384千円
18	3	二級河川檜山路川河川総合流域防災（河川整備）工事	志摩建設事務所	H18.7.27	報道機関から電話により建設業室に寄せられる。 「近く入札がある檜山路川の護岸工事は、談合により〇〇（会社名）が落札する。」との情報が封書（匿名）で報道機関に寄せられた。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.8.30、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	予定価格 39,721千円
18	4	主要地方道浜島阿児線 地方特定道路整備工事（浜島B P）	志摩建設事務所	-----	談合情報は寄せられなかったが、上記の檜山路川河川整備工事と同日の入札で、参加業者も全く同一の案件であったことから、談合情報に関連する案件として扱うこととした。	H18.8.30、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	予定価格 59,934千円
18	5	中勢沿岸流域下水道（志登茂川処理区）志登茂川浄化センター北系水処理施設（土木）建設工事	中勢流域下水道事務所	H18.8.5	「知事と語ろう本音でトーク」の会場において、実名者から発言があった。 志登茂川浄化センター水処理施設建設工事を、〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）の共同企業体が予定価格の90%程度で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行う。 H18.9.4、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 フジタ・日本土建・アイケーディ特定JV 落札金額 4,550,000千円 予定価格 4,818,589千円
18	5			H18.8.24	匿名者から電話により建設業室に寄せられる。 志登茂川浄化センター水処理施設建設工事は、〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）の共同企業体が本命である。		
18	6	中勢沿岸流域下水道（志登茂川処理区）志登茂川浄化センター管理機械ポンプ棟（土木）建設工事	中勢流域下水道事務所	H18.8.5	「知事と語ろう本音でトーク」の会場において、実名者から発言があった。 志登茂川浄化センター管理機械ポンプ棟建設工事は、〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）の共同企業体が予定価格の90%程度で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、落札者が情報どおりでなかったため、マニュアルに基づく手続はとらないこととした。	落札業者 飛島・新井・名星特定JV 落札金額 1,570,000千円 予定価格 2,407,689千円

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
18	7	北勢沿岸流域下水道（南部処理区）南部浄化センターⅣ系水処理施設（土木・建築）建設工事	北勢流域 下水道事務所	H18.8.17	匿名者から電話により発注機関に寄せられる。 明日開札の南部浄化センター水処理施設建設工事は、談合により〇〇（会社名）が 9 2%から9 3%で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行う。 H18.9.4、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 間・杉本・日進特定JV 落札金額 1,930,000千円 予定価格 2,039,103千円
18	8	井田地区海岸国補海岸高潮対策工事	熊野建設 事務所	H18.8.17	報道機関から電話により発注機関に寄せられる。 「平成17年度井田海岸高潮対策工事で談合が行われている。落札予定者は〇〇（会社名）、落札金額は予定額の95～93。」との情報が封書（匿名）で報道機関に寄せられた。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.9.4、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 日本土木工業・崎建設特定JV 落札金額 317,600千円 予定価格 339,040千円
18	9	特定流域総合治山事業第2号工事	熊野農林 商工環境 事務所	H18.8.23	匿名者から封書により発注機関に寄せられる。 8月24日開札の熊野市五郷町清水谷工事は、落札者〇〇（会社名）、落札率は予定価格の90～93%。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.8.31、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	予定価格 80,929千円
18	10	主要地方道伊勢南島線地方特定道路整備（舗装）工事	伊勢建設 事務所	H18.9.4	匿名者から電話により建設業室に寄せられる。 きょう午後3時入札締め切りの伊勢南島線の舗装工事は、〇〇（会社名）が取る。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.9.13、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 南和・四方谷・玉城経常JV 落札金額 23,000千円 予定価格 27,458千円
18	11	まぜ河内地区県営ふるさと農道整備事業法面保護工事	伊勢農林 水産商工 環境事務所	H18.9.20	匿名者から電話により発注機関に寄せられる。 きょう締め切りのまぜ河内の分は、〇〇（会社名）が落札する。金額は7,000万円台。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.9.26、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 稲葉建設(株) 落札金額 69,000千円 予定価格 77,063千円
18	12	主要地方道伊勢南島線公共土木施設維持管理（舗装整備）工事	伊勢建設 事務所	H18.9.20	報道機関から電話により建設業室に寄せられる。 9月21日開札の伊勢南島線公共土木施設維持管理工事は、〇〇（会社名）が2,000万円前後で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.10.11、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 朝日土木(株) 落札金額 19,500千円 予定価格 23,079千円

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
18	13	一般国道167号(第二伊勢道路)松下JCT 国補道路改良工事(分一1)	志摩建設 事務所	H18.9.20	匿名者から電話により発注機関に寄せられる。 167号(第二伊勢道路)の入札で、〇〇・ 〇〇(会社名)企業体が2億9,000万円くら いで落札の予定。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結 果、情報どおりの業者が最低入札者であったた め、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取 を行った。 H18.10.16、三重県公正入札調査委員会の開催の結 果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取 り止めることとした。	予定価格 325,434千円
18				H18.9.20	報道機関から電話により建設業室に寄せられ る。 9月21日開札の167号(第二伊勢道路) 松下JCT国補道路改良工事の入札は、〇 〇・〇〇(会社名)JVが2億9,000万円で 落札する。		
18	14	一般国道260号(南島バイパス)国補道路改 良工事(分一1)	伊勢建設 事務所	H18.10.18	報道機関から電話により建設業室に寄せられ る。 明日9時開札の260号(南島バイパス)の 工事は、予定価格の90%前後で〇〇(会 社名)が落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結 果、情報どおりの業者が最低入札者であったた め、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取 を行った。 H18.11.29、部公正入札調査委員会の開催の結果、 談合の事実が確認できなかったため、保留してい た契約手続を行うこととした。	落札業者 南建工業㈱ 落札金額 112,678千円 予定価格 96,700千円
18				H18.10.19	匿名者から電話により発注機関に寄せられ る。 明日9時開札の260号(南島バイパス)の 工事は、予定価格の90%前後で〇〇(会 社名)が落札する。		
18	15	ふるさと林道 波留相津線(波留側)開設工事	松阪農林 水産商工 環境事務 所	H18.10.28	匿名者からファックスにより発注機関に寄せ られる。 10月31日入札の波留相津線(波留側)開 設工事は、設計価格の90~95%で、〇〇 (会社名)が落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結 果、情報どおりの業者が最低入札者であったた め、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取 を行った。 H18.11.6、部公正入札調査委員会の開催の結果、談 合の事実が確認できなかったため、保留していた 契約手続を行うこととした。	落札業者 新谷建設㈱ 落札金額 30,800千円 予定価格 32,792千円

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
18	16	①宮川流域下水道（宮川処理区）二見幹線（第3-1工区）管渠工事 ②宮川流域下水道（宮川処理区）二見幹線（第3-2工区）管渠工事 ③宮川流域下水道（宮川処理区）二見幹線（第4工区）管渠工事	伊勢建設事務所	H18.11.15	匿名者からファックスにより発注機関及び報道機関に寄せられる。 明日開札の3件の二見幹線管渠工事は、〇〇（会社名）JV、〇〇（会社名）JV、〇〇（会社名）JVが設計額の85～90%で落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.12.26、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	予定価格① 181,832千円 ② 295,498千円 ③ 316,030千円
18				H18.11.15	匿名者からファックスにより発注機関及び報道機関に寄せられる。 明日開札の3件の二見幹線管渠工事は、〇〇（会社名）JV、〇〇（会社名）JV、〇〇（会社名）JVが設計額の93～85%で落札する。		
18	17	一般国道167号（第二伊勢道路）松下JCT国補道路改良工事（分-2）	志摩建設事務所	H18.11.15	匿名者からファックスにより発注機関及び報道機関に寄せられる。 明日開札の一般国道167号松下JCT工事の第一候補者は〇〇（会社名）、第二候補者は〇〇（会社名）で、金額は調整中。	談合情報対応マニュアルにより、入札(11/16)を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H18.12.26、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 日本工業(株) 落札金額 160,000千円 予定価格 177,691千円
18	18	北勢沿岸流域下水道（南部処理区）南部浄化センターIV系水処理施設（土木・建築）建設工事	北勢流域下水道事務所	H19.1.10	匿名者からファックスにより知事室に寄せられる。 1月11日開札予定のこの工事は、本命業者が地元業者・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）を含む特定建設JVで、落札予定額は95%を少し下回る金額。	談合情報対応マニュアルにより、入札(1/11)を行った結果、落札者が情報どおりでなかったため、マニュアルに基づく手続はとらないこととした。	落札業者 落札金額 千円 予定価格 2,070,281千円
18				H19.1.10	匿名者からファックスにより報道機関に寄せられる。 1月10日に予定されているこの工事は、本命業者が〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）特定JVで、落札額は19億5,500万円、落札率は94.43%。		
18				H19.1.10	匿名者からファックスにより県政記者クラブに寄せられる。 1月11日に開札が予定されているこの工事は、本命業者が〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）特定JVで、落札額は19億5,500万円、落札率は94.43%。		

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
18	19	中勢沿岸流域下水道（志登茂川処理区）志登茂川浄化センター管理機械ポンプ棟（土木）建設工事	中勢流域下水道事務所	H19. 1.10	匿名者からファックスにより知事室に寄せられる。 1月11日開札予定のこの工事は、本命業者が〇〇（会社名）を構成員とする特定建設JVで、落札予定額は95%を少し下回る金額。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、落札者が情報どおりでなかったため、マニュアルに基づく手続はとらないこととした。	落札業者 落札金額 千円 予定価格 2,564,158千円
18				H19. 1.10	匿名者からファックスにより報道機関に寄せられる。 1月10日に予定されているこの工事は、本命業者が〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）特定JVで、落札額は24億2,000万円、落札率は94.37%。		
18				H19. 1.10	匿名者からファックスにより県政記者クラブに寄せられる。 1月11日に開札が予定されているこの工事は、本命業者が〇〇（会社名）・〇〇（会社名）・〇〇（会社名）特定JVで、落札額は24億2,000万円、落札率は94.37%。		
18	20	主要地方道伊賀信楽線地方道路交付金工事	伊賀建設事務所	H19. 2.21	匿名者から郵送により発注機関に寄せられる。 22日開札の伊賀信楽線道路工事は、〇〇（会社名）が設計価格の95~93%で落札し、〇〇（会社名）か〇〇（会社名）に仕事を丸投げする。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 3.14、県土整備部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 (株)吉川建設 落札金額 4,960千円 予定価格 5,289千円
19	1	1)一級水系宮川水系宮川流域唐櫃谷川砂防激甚災害対策特別緊急工事 2)一級水系宮川水系宮川流域井の谷川支川砂防激甚災害対策特別緊急工事	松阪建設事務所	H19. 3.12	匿名者から郵送により建設業室に寄せられる。 談合が行われ、宮川流域唐櫃谷川砂防激甚災害対策特別緊急工事は〇〇（会社名）が、宮川流域井の谷川支川砂防激甚災害対策特別緊急工事は〇〇（会社名）が落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 4.18、県土整備部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	1)の工事 落札業者 (株)丸八土建 落札金額 169,000千円 予定価格 183,892千円 落札率 91.9% 2)の工事 落札業者 (株)泰成 落札金額 146,500千円 予定価格 159,327千円 落札率 91.9%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
19	2	一般国道422号平成17年国災第82号道路施設災害復旧工事(分-1)及び(分-2)	松阪建設事務所	H19. 3.28 H19. 4. 2	匿名者から郵送により建設業室に寄せられる(3/28)。 実名で郵送により県土整備部と発注機関に寄せられる(4/2)。 一般国道422号平成17年国災第82号道路施設災害復旧工事は、〇〇・〇〇(会社名)JVが落札する。	談合情報対応マニュアルにより、入札を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 4. 18、県土整備部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 稲葉・中央特定建設工事共同企業体 落札金額 223,800千円 予定価格 264,281千円 落札率 84.7%
19	3	平成18年度砂防激甚災害第1-10分0014号 二級水系赤羽川水系南又谷砂防激甚災害対策特別緊急(2号堰堤)工事	尾鷲建設事務所	H19. 6.18	〇〇と〇〇より電話により県土整備部に寄せられる(6/18)。 同様の内容が匿名者より報道機関から尾鷲建設事務所に寄せられた(6/18)。 二級水系赤羽川水系南又谷砂防激甚災害対策特別緊急(2号堰堤)工事は、〇〇(会社名)が落札。	談合情報対応マニュアルにより、開札(6/19)を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 7. 18、県土整備部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 (株)平野組 落札金額 148,000千円 予定価格 170,628千円 落札率 86.7%
19	4	平成19年度H19国災第4-1分0001号 一般国道260号平成19年災害土木(建設)復旧工事	伊勢建設事務所	H19. 6.25	匿名者から郵送により県土整備部に寄せられる(6/25)。 一般国道260号平成19年災害土木(建設)復旧工事は、〇〇(会社名)が落札予定。	談合情報対応マニュアルにより、開札(6/25)を行った結果、落札者が情報どおりでなかったため、マニュアルに基づく手続はとらないこととし談合情報と扱わないこととなる。	落札業者 南建工業(株) 落札金額 34,510千円 予定価格 38,772千円 落札率 89%
19	5	平成19年度国補道改・連踏 第33-1分0001号 一般国道422号 三田坂バイパス国補道路改良工事	伊賀建設事務所	H19. 8.6	伊賀建設事務所に通報者来所し情報を寄せられた(8/6)。 6日開札の国道422号三田坂バイパス国補道路改良工事は、「〇〇(会社名)が落札する」	談合情報対応マニュアルにより、開札(8/6)を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 9. 10、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	落札業者 ----- 落札金額 -----千円 予定価格 148,199千円 落札率 --%
19	6	平成18年度特改一種・円国第 23-1分0006号 一般国道368号 国補道路特殊改良(一種)工事	伊賀建設事務所	H19. 8.21	伊賀建設事務所に通報者より電話で情報が寄せられた(8/21)。事後審査型一般競争入札の案件で、開札後で、競争入札審査会審査前に情報が寄せられた。 「国道368号の落札は〇〇(会社名)やる。」	談合情報対応マニュアルにより、開札(8/21)を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 9. 10、県土整備部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 (有)三重建装 落札金額 111,000千円 予定価格 119,429千円 落札率 92.9%
19	7	有田地区経営体育成基盤整備事業 岡村支線用水路工事	伊勢農林水産水産環境事務所	H19. 9.3	伊勢農林水産商工環境事務所に情報提供者より電話で情報が開札前に寄せられた。 「〇〇(会社名)が85%で落とす。」	開札(9/3)の結果、情報と異なる業者が最低入札者であったため、談合情報と扱わず、契約手続を開始することとした。	落札業者 吉田・佑成・竜川 経常建設共同企業体 落札金額 70,640千円 予定価格 92,519千円 落札率 76.3%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
19	8	有田地区経営体育成基盤整備事業 長更井倉線 水路工事	伊勢農林 水産水産 環境事務 所	H19. 8. 27	伊勢農林水産商工環境事務所に情報提供者より電話で情報が開札前に寄せられた。 「〇〇・〇〇（会社名）のJVが85%で落とす。」	談合情報対応マニュアルにより、開札(8/27)を行った結果、情報どおりの業者が最低入札者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 8. 28、部公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかったため、保留していた契約手続を行うこととした。	落札業者 (株) 山野建設 落札金額 131,280千円 予定価格 155,359千円 落札率 84.5%
19	9	平成19年度松阪警察署建築工事	営繕室	(事前情報なし) 10/1開札	総合評価方式一般競争入札で3JV参加で、技術提案ヒアリング後に2JV辞退で、落札率99.998%であった。	開札(10/1)結果に疑義があるとして、談合情報があったのと同様の扱いとすることになる。 H19. 10. 29、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の事実が確認できなかった。	落札業者 岐建・中村・土屋特定JV 落札金額 1,328,876千円 予定価格 1,328,850千円 落札率 99.998%
19	10	1) 平成19年度一般国道166号田引BP国補 橋梁整備(片平1号橋上部工その1) 工事(9/18 開札) 2) 平成19年度一般国道166号田引BP国補 橋梁整備(片平1号橋上部工その2) 工事(9/25 開札)	松阪建設 事務所	H19. 9/13, H19. 9/18	報道機関から県土整備部に情報が寄せられた。(9/13) 「18日と25日の入札は共に〇〇(会社名)が予定価格の85%前後で落札する。」 「〇〇(会社名)を含めて2社参加。」 知事室にFaxで情報が寄せられた。(9/18) 「本命業者は〇〇(会社名)である。落札金額はその1(対象工事ア)が予定価格の80~85%の間、その2(対象工事イ)が85~89%の間である。」 「入札参加業者は、□□(会社名)と〇〇(会社名)の2社のみである。」	談合情報対応マニュアルにより、開札(9/18, 25)を行った結果、9/18の開札は情報どおりの業者が落札候補者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。9/25の開札は情報と異なる業者が落札候補者となるも参加業者数と業者名が情報どおりであるため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19. 11/16、三重県公正入札調査委員会の開催結果、談合の事実が確認できないとした。	1) 落札業者 宇野ブリッジ(株) 落札金額 164,800千円 予定価格 192,151千円 落札率 85.5% 2) 落札業者 松尾橋梁(株) 落札金額 598,000千円 予定価格 78,544千円 落札率 76.0%
19	11	四日市鈴鹿線地方道路交付金事業 鈴鹿橋仮橋 及び高岡跨線橋仮橋設置工事	鈴鹿建設 事務所	H19. 8/30	鈴鹿建設事務所に〇〇が情報公開室にて情報を寄せる。 「今回落札した□□(会社)は、△△(実名)が退職後天下っている会社であり、この事業は当時△△が計画した事業である。」 「これは△△が仕組んだ談合である。」	H19. 8/10契約済案件にあった談合情報。落札業者は、〇〇(会社)で、他で談合情報もあり一連のものとして入札参加者から事情聴取を行うこととなる。 H19. 11/16三重県公正入札調査委員会の開催の結果、事情聴取、積算内容の確認などの調査を行ったが、談合の事実は確認できなかった。	落札業者 宇野ブリッジ (株) 落札金額 396,000千円 予定価格 455,966千円 落札率 86.8%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
19	12	一般国道260号(南島バイパス)国補道路改良(1号トンネル)工事(分1)	伊勢建設事務所	H19.10/1, H19.10/18, H19.11/1, H19.11/13	伊勢建設事務所に匿名の電話(10/1-1)/伊勢建設事務所と建設業室に個人名〇〇でFax(10/1-2)/県庁知事室に〇〇(匿名希望)来所(10/1-3)/建設業室に談合に関する匿名のFax(10/1-4)/建設業室へ匿名の封書(10/18)/知事室に〇〇の電話(11/1)/建設業室へ匿名の封書(11/13) 「□□(会社)が85%前後で落札」10/1-1/ 「□□(会社)は入札参加者について談合に応じる業者を選定して参加を要請、入札前に参加者の技術資料を確認し評価点を想定し、自社に落札できる金額を調整させている」10/1-2/ 「84~85%で□□(会社)が落札」10/1-3/ 「△△・□□(共に会社名)が仕組んだ談合である」10/18/ 「□□と☆☆が連んでいる。」「□□が1位で、☆☆が2位だ」「作文は、□□から☆☆に渡し、内容は6割が同じぐらいた」11/1/ 「一番札のJV業者がしくんだものだ」11/13	談合情報対応マニュアルにより、開札(10/1)を行った結果、情報どおりの業者が落札候補者であったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H19.11.16、三重県公正入札調査委員会の開催の結果、談合の疑いが払拭できないとして、入札を取り止めることとした。	落札業者 --- 落札金額 ---千円 予定価格 753,891千円 落札率 % ---
19	13	平成19年度松阪警察署建築工事	営繕室	H19.11.8, H19.11.9, H19.11.14	実名の報道機関担当者が営繕室に来所し情報提供。 「〇〇に仕事を取らせるようになっている」 「参加した複数の社から、水面下で談合が行われており、「降りろ」の圧力があつたなどの証言を得ている。」	入札結果に疑義があるとして、談合情報があつたのと同様の扱いとすることになる。各社より事情聴取を行った。 H19.12/20、三重県公正入札調査委員会の開催結果、談合の事実が確認できないと結論した。	落札業者 岐建・中村・土屋特定JV 落札金額 1,328,876千円 予定価格 1,328,850千円 落札率 99.998%
19	14	平成19年度一級水系宮川水系宮川流域唐櫃谷川砂防激甚災害対策特別緊急工事(2号堰堤その3)	松阪建設事務所	H19.11.29	匿名の封書が松阪建設事務所に届く。 「〇〇(社名)が予定価格の80%前後で落札予定」	開札(11/30)の結果、情報と異なる業者が落札候補者であったため、談合情報と扱わず、入札契約手続を進めることとした。	落札候補者 --- 落札金額 ---千円 予定価格 128,182千円 落札率 ---%
19	15	平成19年度一般国道165号舗装整備工事	伊賀建設事務所	H20.2.4	匿名の封書が伊賀建設事務所に届く。 「落札業者 □□(社名)か〇〇(社名)落札率89~93%」	開札(2/5)の結果、情報の〇〇の業者が落札候補者となったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H20.3/12、部公正入札調査委員会の開催結果、談合の事実が確認できないと結論した。	落札者(株)アサヒ 落札金額 30,500千円 予定価格 33,359千円 落札率 91.4%
19	16	平成19年度伊賀二期地区広域農道事業桂工区舗装その2工事	伊賀農林商工環境事務所	H20.2/4 H20.2/15	匿名の封書が伊賀建設事務所に届く。 「落札業者 〇〇(社名)が落札するか談合で他業者の下請に入る」	開札(2/15)の結果、情報と異なる業者が落札候補者であったため、談合情報と扱わず、入札契約手続を進めることとした。	落札者 上野舗装(株) 落札金額 46,300千円 予定価格 50,285千円 落札率 92.0%
20	1	平成19年度一般国道260号(南島バイパス)国補道路改良(1号トンネル)工事	伊勢建設事務所	H20.5/16	実名の通報者が建設業室に来所。 「落札した特定JVから前回中止となった入札に参加した業者に対して、再入札に参加しないように働きかけがあつた」	H20.6/20、三重県公正入札調査委員会の開催結果、談合の事実が確認できないと結論した。	落札者 南建・稲葉特定JV 落札金額 697,000千円 予定価格 777,915千円 落札率 89.6%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
20	2	1)平成19年度 宮川流域下水道 (宮川処理区) 五十鈴川幹線 (第1-1工区) 管渠工事 2)平成19年度 宮川流域下水道 (宮川処理区) 五十鈴川幹線 (第1-2工区) 管渠工事 3)平成19年度 宮川流域下水道 (宮川処理区) 五十鈴川幹線 (第1-3工区) 管渠工事 4)平成19年度 宮川流域下水道 (宮川処理区) 五十鈴川幹線 (第1-4工区) 管渠工事	伊勢建設事務所	H20.6/27	実名の封書が伊勢建設事務所・県土整備部へ届く。 「<宮川処理区>五十鈴川幹線<第1-1~4工区>管渠工事において〇〇・〇△・△△ (社名) が落札予定となっている」 「この3社は、他業者と比べ大変高い技術評価点を得ているはず」 「<第1-3工区>管渠工事は一般競争入札(価格競争)で□□(社名)が落札予定です」	開札(6/27)の結果、談合情報と一致して落札候補者となった者は、情報のある4社のうち1社だったこと、最低応札額を示した者で、談合情報にある4社と一致したのは2社であったこと、高い技術評価点により落札候補者となったのは1社のみで残りの2社は高い技術評価点とは言い難い結果であったことから、談合情報と扱わず、入札契約手続を進めることとした。	1)落札者 (株) 山野建設 落札金額 105,960千円 予定価格 118,991千円 落札率 89.0% 2)落札者 (株) 山野建設 落札金額 59,400千円 予定価格 71,166千円 落札率 83.4% 3)落札者 (株) 森田建設 落札金額 48,000千円 予定価格 60,032千円 落札率 79.9% 4)落札者 日本工業 (株) 落札金額 67,000千円 予定価格 82,584千円 落札率 81.1%
20	3	中勢沿岸流域下水道 (志登茂川処理区) 志登茂川浄化センター水処理施設関連工事 (さく井工)	中勢流域下水道事務所	H20.9/1	実名 県土整備部に電話による 「中勢沿岸流域下水道 (志登茂川処理区) 下水処理場工事 (さく井工) を〇〇が予定価格の93%で落札する。」	情報どおりであるが、8/19に開札・8/25に契約済で、既に公表されている情報であり、他に談合情報に関する信憑性の高い情報は含まれていないことから談合情報として扱わないこととした。	落札者 東邦地水 (株) 落札金額 29,880千円 予定価格 31,667千円 落札率 94.3%
20	4	平成19年度基幹二級 第1009-分0004号二級河川志原川 基幹河川改修 (旧堤撤去) 工事	熊野建設事務所	H20.9.8	匿名 熊野建設事務所へ電話による 「志原川の旧堤防の撤去工事については〇〇 (会社名) が落札する。」	開札(9/17)の結果、情報の〇〇の業者が落札候補者となったため、落札決定を保留し、入札参加者から事情聴取を行った。 H20.10/22、部公正入札調査委員会の開催結果、談合の事実が確認できないと結論した。	落札者 (株) 野地本工業 落札金額 13,900千円 予定価格 15,543千円 落札率 89.4%
20	5	平成20年度 公共土木施設維管第21-3分0001号 一般地方道鶴殿熊野線 (大里トンネル内) 公共土木施設維持管理 (舗装整備工事)	熊野建設事務所	(事前情報なし) 7/29開札	8業者参加で、高入札率から直接工事の金額が異なるにもかかわらず参加業者中1者を除いて諸経費が同額であり、入札結果に疑義があった。	H20.10/22、部公正入札調査委員会の開催結果、諸経費の算定方法が極めて不自然であるため、今回の入札を取り止めることとした。	落札業者 --- 落札金額 ---千円 予定価格 18,772千円 落札率 % ---
20	6	平成20年度国補中勢松阪高率 第2502-1分0008号 中勢沿岸流域下水道 (松阪処理区) 松阪浄化センター2系1池水処理設備 (電気) 工事	中勢流域下水道事務所	(事前情報なし、10/22入札参加申請締切)	2業者参加の総合評価入札で、技術提案書が酷似しているため、入札に疑義があった。	(事情聴取の結果、2社の入札参加に関して他者と協議した事実は確認できなかった。しかし、提案内容が酷似していることから、技術提案を適正に作成しているとは認められないとして無効の扱いとした。)	落札業者 --- 落札金額 ---千円 予定価格 427,338千円 落札率 % ---
21	1	平成21年度新農業第84305-分0001号 木曾岬地区新農業水利システム保全対策事業施設整備工事	桑名農政環境事務所	(事前情報なし、H21.8.21開札)	9業者参加の価格競争/一般競争入札での案件。入札書を開札した結果、最低価格の業者は県の最低制限価格を下回り失格となった。次点の落札対象者は応札額が2社同額であったため、設計内訳書を比較したところ、諸経費は異なるものの直接工事費の内訳が同額であり、談合に関わる疑義が生じた。	H21.8.24-H21.10.1、部公正入札調査委員会で審議した結果、談合の事実は確認できなかった。よって、契約手続を行うこととした。	落札業者 (有) ナカムラ建設 落札金額 11,780千円 予定価格 14,279千円 落札率 % 82.5%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
22	1	平成22年度北工水第1-分0007号 揖斐長良川水管橋塗装工事（第一工区） 平成22年度北工水第1-分0008号 揖斐長良川水管橋塗装工事（第二工区） 平成22年度北工水第1-分0009号 揖斐長良川水管橋塗装工事（第三工区）	企業庁北勢水道事務所	(事前情報なし) 8/19開札	開札の結果、各工区において上位3者が同一であり、1円差でそれぞれ最低価格入札者となることから談合に関わる疑義が生じた。	平成22年8月20日に事情聴取を行い、8月25日に企業庁公正入札調査委員会で審議した結果、談合の事実は確認できないものの、各工区において上位3者が同一であり、1円差でそれぞれ最低価格入札者となる入札額が不自然であるため、今回の入札を取り止めることとした。 なお、第四工区についても、事情聴取を行った3者が、落札候補となるためのくじ引き対象者に含まれていることから入札を取り止めることとした。	予定価格 第一工区 57,278千円 第二工区 62,455千円 第三工区 59,650千円
22	2	平成22年度社会資本・活力・国第3-A9分0001号 一般国道311号遊木バイパス道路改良（遊木トンネル（仮称））工事	熊野建設事務所	H22.8.24（電話） H22.8.27（文書） H22.8.31（文書） H22.9.6（文書） H22.9.7（文書） H22.9.7（電話） H22.9.15（文書） H22.9.24（文書） H22.10.1（FAX） H22.10.4（文書）	・談合情報 下記主旨の情報が計5件寄せられた。 本命は〇〇（会社名）・△△（会社名）・□□（会社名）で、落札率は86～92%である。 ・その他の情報 下記主旨の情報が計5件寄せられた。 三重県建設業協会熊野支部において、支部加盟企業の構成員1、構成員2からなる6特定JVを決定し、その意向に沿わないという申し合わせが行われた。	平成22年10月1日に開札を行ったところ、事前に情報提供のあった談合情報と同一の特定建設工事共同企業体が落札候補者となったため、落札候補者決定を保留した。 10月4日、5日に3特定建設工事共同企業体（入札を辞退した1特定建設工事共同企業体を含む）など17社から事情聴取を行い、10月22日に三重県公正入札調査委員会で審議した結果、談合の事実は確認できないと結論し、保留していた入札手続きを行うこととした。	落札業者 日本土建・日本土木工業・井本組特定建設工事共同企業体 落札金額 1,580,000千円 予定価格 1,794,697千円 落札率 % 88.0%
22	3	平成22年度 急傾斜公共 第18-分2005号 鮎田西1地区 急傾斜崩壊防止（地質調査）業務委託	熊野建設事務所	H22.12.9（メール）	開札前に次の主旨の談合情報がメールで寄せられた。 落札予定社 〇〇（会社名） 落札予定価格（税抜き）¥3,150,000- 貴所発注の地質調査については、継続的に談合が行われている。 落札率は、常に87%から93%で固定化し高留まりしている。 指名業者はほぼ固定化しているため、業者にとって指名業者を探すことは非常に容易である。	平成22年12月9日に開札を行ったところ、開札結果が談合情報と異なったため、談合情報として扱わず入札契約手続きを進めた。	落札業者 株式会社大空地 落札金額 3,200千円 予定価格 3,589千円 落札率 89.2%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
22	4	平成21年度県単防災第 3- 1分2004号 一般国道 4 2 5号災害防除施設地質調査業務委託	尾鷲建設事務所	H22.12.14 (メール)	開札前に次の主旨の談合情報がメールで寄せられた。 落札予想 1. ○○(会社名) 2. ○○(会社名) 3. ○○(会社名) これらの3社には、平成17年度(紀北建設部)以降、受注が無く指名回数に応じ点数が蓄積している。 落札金額は予定価格の88%から93%の間と思われる。	平成22年12月14日に開札を行ったところ、開札結果が談合情報と異なったため、談合情報として扱わず入札契約手続きを進めた。	落札業者 株式会社キンギ 地質センター 三重営業所 落札金額 8,150千円 予定価格 9,144千円 落札率 89.1%
22	5	平成22年度県単道改(整備)第30770-4分2002号 一般地方道高奈上三瀬線道路改良(高奈橋地質調査)業務委託	松阪建設事務所	H22.12.17 (メール)	開札前に次の主旨の談合情報がメールで寄せられた。 推定落札業者 第1候補 ○○(会社名) 第2候補 ○○(会社名) 第3候補 ○○(会社名) 落札金額は予定価格の88%から93%の間と思われる。	平成22年12月17日に開札を行ったところ、開札結果が談合情報と異なったため、談合情報として扱わず入札契約手続きを進めた。	落札業者 応用地質株式会社 三重支店 落札金額 6,050千円 予定価格 7,211千円 落札率 83.9%
23	1	平成22年度担い手育成基盤第02812-分0002号 芸濃南部地区高度水利機能確保基盤整備事業第2工区工事	津農林水産商工環境事務所	H23.8.23	開札前に次の主旨の談合情報が情報提供者より寄せられた。 他業者より「○○組が落とすであろう。職員との関係でいつも落としている」と聞いた。	平成23年8月23日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報と同一の業者が落札候補者となったため、落札候補者の決定を保留した。 8月25日、8月31日に入札参加者全員(4社)と入札に関わった職員(15名)から事情聴取を行い、9月1日に農水商工部公正入札調査委員会を開催し、調査審議した結果、談合の事実は確認できないとし、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社河合組 落札金額 50,200千円 予定価格 58,639千円 落札率 85.6%
24	1	平成23年度社会資本・全防・主 第2-分0001号 主要地方道名張曾爾線災害防除施設(落石対策)工事(その2)	伊賀建設事務所	H24.3.15	開札前に県民が伊賀建設事務所を訪問し、談合情報が寄せられるとともに、実名で同じ主旨の情報が伊賀建設事務所ほかに郵送で寄せられた。 「○○(会社名)が落札する。参加資格業者間で談合が行われた。また、特定業者を落札させるため、県が工事の入札条件(法面工事・総合評価方式)を改善せず続けていることは官製談合に該当する疑いがある。」	平成24年3月15日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報と同一の業者が落札候補者となったため、落札者決定を保留した。 3月16日に情報提供者(実名)から情報確認、3月26日に入札参加者全員(4社)から事情聴取を行い、4月24日に三重県公正入札調査委員会を開催し、調査審議した結果、談合の事実は確認できないとし、保留していた契約手続きを進めた。	落札業者 株式会社三和工務店 落札金額 380,000千円 予定価格 405,481千円 落札率 93.7%
24	2	平成23年度 社会資本・全防・主 第9-分0002号 主要地方道伊勢大宮線(永会)災害防除施設工事	伊勢建設事務所	H24.5.11	開札前に次の主旨の談合情報がファックスで寄せられ、ファックス到達の有無の確認電話があった。 「○○(会社名)が落札率90%以上で落札する。」	平成24年5月11日に開札したところ、業者名は一致したものの、落札率が一致しなかったことに加え、情報提供者に詳細を確認したが、それ以上の情報提供がなかったため、談合情報として扱わないこととし、契約手続きを進めた。	落札業者 稲葉建設株式会社 落札金額 41,980千円 予定価格 49,507千円 落札率 84.8%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
24	3	平成23年度地特道路(交安)第17-20分0002号 主要地方道甲南阿山伊賀線道路交通安全対策(歩道工)工事(その2)	伊賀建設事務所	H24.3.26 H24.3.29	開札前に次の主旨の談合情報が郵送で寄せられた。 「落札業者は〇〇(会社名)である。落札額は93~94%台の金額で、それ以外の入札参加者の入札額は、必ず95%以上である。」 また、開札後に次の主旨の談合情報が郵送で寄せられた。 「地域要件に守られた(旧)阿山町、伊賀町、大山田村は今でも建設業者間で談合が繰り返されている。23年度の災害復旧工事でも、(旧)上野市では「くじ落札」が普通だが、(旧)阿山、伊賀、大山田の各町村では95%前後の高率で落札されている。」	平成24年3月27日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報と同一の業者が落札候補者となったため、落札者決定を保留した。 3月29日及び4月5日に入札参加者全員(6社)から事情聴取を行い、5月22日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、調査審議した結果、「談合の事実は確認できないが、入札参加者の工事費内訳書の内容に不審な点があるため、談合の疑いが払拭できない」との結論になり、入札手続きを取り止めた。	予定価格 31,345千円
24	4	平成24年度地特道路(交安)第11032-1分0001号 一般県道上浜高茶屋久居線交通安全対策(信号機移設)工事	津建設事務所	H24.6.8	公告後に次の主旨の談合情報が郵送で寄せられた。 「落札業者は〇〇(会社名)である。参加業者は5~10社で金額も最低制限価格付近に並ぶが、価格はバラバラになるはずである。過去の落札結果を見れば、談合を行っていることは誰でもわかるし、工事価格が高いのもわかる。」	公告後に談合情報が寄せられたが、他機関との工事発注時期の調整に時間を要することが判明し、6月8日に入札を中止したため、談合情報として扱わないこととした。	見積徴収型一般競争入札
24	5	平成23年度 H23国災第934-1分0001号 一般国道311号平成23年道路災害復旧工事(国災第934・935号他)	熊野建設事務所	H24.8.2	入札中止後に次の主旨の談合情報が電話で寄せられた。 「参加10社中、9社(最低価格の1社を除く)において、談合が行われていることを2社から確認を取った。公正取引委員会に通報する。」	平成24年7月31日に開札し、同年8月1日に積算に違算があったため、入札を中止したところであり、開札後の談合情報であり、談合の事実を把握していない者でも知りうる情報であるため、談合情報として扱わないこととした。	一般競争入札(価格競争)
24	6	平成24年度国補中勢志登低率第2603-2分0001号 中勢沿岸流域下水道(志登茂川処理区)志登茂川浄化センターポンプ機械棟(土木)建設工事	中勢流域下水道事務所	H24.8.29	公告後に次の主旨の談合情報が口頭で寄せられた。 「〇〇(会社名)と〇〇(会社名)が組んだJVが予定価格の93%で落札する。」	平成24年9月28日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 大林・市川・アイケーディ特定建設工事共同企業体 落札金額 2,181,500千円 予定価格 2,499,700千円 落札率 87.3%
24	7	平成24年度自然災害第3330-1分0025号 自然災害防止事業(県単)第松-21号工事	松阪農林商工環境事務所	H24.11.5	平成24年11月5日に開札した結果、高い落札率(96%)であったため、応札者(3者)から提出された設計内訳表を確認したところ、落札候補者と他の1者間で一定の率で規則的に積算されていることが判明した。	平成24年11月8日に2者から事情聴取を行い、11月16日に農林水産部公正入札調査委員会を開催し、調査・審議した結果、談合の事実は確認できないが、落札候補者と他の1者間で設計内訳表の内容に不審な点があり、談合の疑いを払拭できないことから、入札手続きを取り止めることを決定した。	予定価格 14,374千円

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
24	8	平成24年度県営中山間（一般）第5101一分0009号 熊野北部地区県営中山間事業（一般）農用4号畑ヶ田水路改修工事	熊野農林 商工環境 事務所	H24.12.4	平成24年12月4日に開札した結果、高い入札率であったことから、入札時に提出のあった2者の設計内訳表を確認したところ、一部を除き工種別の工事費が同一金額であった。このため、工種別明細書の提出を求め確認したところ、2者の工種別明細書が同一で、かつ、落札候補者の設計内訳表と工種別明細書が整合していないことが判明した。	平成24年12月7日に2者から事情聴取を行い、12月11日に農林水産部公正入札調査委員会を開催し、調査・審議した結果、談合の事実は確認できないが、落札候補者との1者間で設計内訳表の内容に不審な点があり、談合の疑いを払拭できないことから、入札手続きを取り止めることを決定した。	予定価格 9,968千円
25	1	平成24年度地特道路第57-15分0005号 一般県道打見大台線道路改良工事	伊勢建設 事務所	H25.7.2	開札前に次の主旨の談合情報が電話で寄せられた。 「〇〇が落札率92%以上で落札する。」	平成25年7月2日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 株式会社近藤建設 落札金額 30,630千円 予定価格 35,148千円 落札率 87.1%
25	2	平成25年度高度水利機能基盤第03324一分2001号 小俣地区高度水利機能確保基盤整備事業測量その10業務委託	伊勢農林 水産事務所	H25.9.24 H25.10.18	総合評価方式において、〇〇（会社名）が、落札金額〇〇円で、技術評価点が第1位となり落札候補者となる。〇〇に対して不自然な加点があり、技術評価点が不正に操作されている可能性がある。官製談合が疑われるのではないかと。	平成25年10月22日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報と内容が一致したため、落札者決定を保留した。10月23日に関係職員から、また10月24日に入札参加者全員から事情聴取を行い、10月30日に農林水産部公正入札調査委員会を開催し、調査審議した結果、談合の事実や特定の業者が有利になるような採点は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社ジオ 落札金額 12,090千円 予定価格 14,912千円 落札率81.0%
25	3	平成24年度砂防災害関連第2一分0009号 二級水系井戸川水系井戸川砂防災害関連（護岸工）その9	熊野建設 事務所	H25.10.24 H25.10.25	落札予定業者は、〇〇（会社名）で、落札金額約〇〇円で落札する。落札率は94.8%から94.9%で95%にはいかないと 思う。参加業者は、△△、□□もしくはすると××も入ってくるかもしれない。3～5者である。	平成25年10月29日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報の内容のうち、落札予定業者及び応札率とが一致したため、落札者決定を保留した。工事費内訳書の審査を行うとともに、10月31日、11月14日及び11月25日に入札参加者及び談合情報に挙げた入札参加予定業者に対して事情聴取を行い、12月11日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、調査審議した結果、談合の事実の形跡は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社井本組 落札金額 54,400千円 予定価格 57,354千円 落札率94.8%
25	4	平成25年度県機能強化本土第51241一分0002号 三木浦漁港県営漁港施設機能強化事業 耐震強化岸壁工事	尾鷲農林 水産事務所	H26.2.19	本日開札の尾鷲農林水産事務所発注の工事 で総合評価評価点が不正に操作されている可能性がある。県議会議員の口利きで、県の職員に対して指示を出し〇〇が落札候補者になる。入札になり、掛け率をかけて上回った額で〇〇が落札する。	開札後の談合情報で談合の事実を把握していない者でも知り得る情報であり、落札者が談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社中村組 落札金額 105,790千円 予定価格 119,767千円 落札率88.3%
26	1	平成26年度海女基盤整備第50800-00分0001号 三重保全二期地区 紀伊長島工区 海女漁業等環境基盤整備事業藻礁設置工事	尾鷲農林 水産事務所	H26.5.2	入札参加申請者5者のうち2者において、総合評価方式の技術提案に係る書類が酷似していたため、談合疑義案件として扱った。	5月9日に技術提案資料の調査、5月23日に事情聴取を行い、5月26日に農林水産部公正入札調査委員会を開催し審議した結果、談合の事実が確認できなかったことから、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 --- 落札金額 ---千円 予定価格 74,557千円 落札率 % ---

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
26	2	平成25年度県機能強化離島第54011-分2006号 三重県(離島)地区 漁港施設機能強化事業 神島漁港他耐震・耐津波診断設計業務委託	伊勢農林水産事務所	H26.5.26	入札結果の公表後に次の趣旨の談合情報が電子メールで寄せられた。「官製談合があったので報告する。総合評価方式により、〇〇(会社名)が67,273,200円(税込み)で落札した。これは定年退職する職員の再就職の見返りとして受注させたもので、実際のところ技術審査の内容は、△△(会社名)と〇〇(会社名)はほぼ同数であり、本来、地域要件のある△△(会社名)が落札者に決定されるべき案件であった。」	落札決定後の談合情報で談合の事実を掌握していない者でも知り得る情報であるため、談合情報として扱わないこととし、契約手続きを進めた。	落札業者 ポートコンサルタント株式会社 落札金額 62,290千円 予定価格 78,858千円 落札率78.9%
26	3	平成26年度防災安全・県第2A-44分2001号 一般県道白木西町線道路改良工事	鈴鹿建設事務所	H26.6.23	「落札予定業者は、△△(会社名)で、落札予定金額は予定価格の□□%である。」と電話により入った。	平成26年6月24日に開札したところ、事前に情報提供のあった談合情報の内容のうち、落札予定業者が一致したため、落札者決定を保留した。工事費内訳書の審査を行うとともに、6月26日に入札参加者に対して事情聴取を行い、7月16日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社佐野組 落札金額 38,000千円 予定価格 41,107千円 落札率92.4%
26	4	平成26年度防災安全・県第1A-35分0003号 一般県道亀山安濃線道路改良(鹿島橋橋梁下部)工事(その1)	鈴鹿建設事務所	H26.9.9	「一般県道亀山安濃線道路改良(鹿島橋橋梁下部)工事(その1)、(その2)について、受注者が決まっており、(その1)を〇〇(会社名)、(その2)を△△(会社名)が、予定価格の□□~××%の落札率で落札する。また、分割する必要のない橋梁下部工事を2分割して発注した官製談合である。」と電話により入った。	平成26年9月9日に開札したところ、事前にあった談合情報の落札予定業者と落札率が一致したため、落札者決定を保留した。工事費内訳書の審査、技術提案書の審査を行うとともに、9月16日に入札参加者に対して事情聴取を行い、9月26日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 堀田建設株式会社 落札金額 118,000千円 予定価格 134,068千円 落札率88.0%
26	5	平成26年度防災安全・県第1A-35分0004号 一般県道亀山安濃線道路改良(鹿島橋橋梁下部)工事(その2)	鈴鹿建設事務所	H26.9.9		平成26年9月9日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 イケダアクト株式会社 落札金額 78,720千円 予定価格 89,790千円 落札率87.6%
26	6	平成26年度公共土木施設維管第11-3分0001号 二級河川船津川公共土木施設維持管理(河床掘削)工事	尾鷲建設事務所	H26.10.7	開札前に次の談合情報が電話で寄せられた。「〇〇(会社名)が□□~△△の金額で落札する。」	平成26年10月8日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 株式会社瀬戸西組 落札金額 23,800千円 予定価格 25,187千円 落札率 94.4%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
26	7	平成26年度H26国災第4一分0001号 二級河川往古川（左岸）河川災害復旧工事（H26国災第4号）	尾鷲建設事務所	H26.10.21	開札前に次の談合情報が電話で寄せられた。 「〇〇（会社名）が予定価格の△△%で落札する。」	平成26年10月22日に開札したところ、事前にあった談合情報の落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者全てに対して事情聴取を実施した。11月5日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実の確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社瀬戸西組 落札金額 31,000千円 予定価格 33,431千円 落札率 92.7%
27	1	平成26年度ため池（河川応急）第10512-分0001号 多気第一井堰地区ため池等整備事業（河川応急）ゲート製作据付工事	松阪農林事務所	H27.4.3	契約後に次の談合情報が電話で寄せられた。 「当該工事で談合が行われているおそれがあるので調べて欲しい。」	契約締結後であり、入札談合の事実を把握していない者でも知り得る情報であるため、談合情報として取り扱わないこととした。	落札業者 宇野重工株式会社 落札金額 155,030千円 予定価格 176,280千円 落札率 87.9%
27	2	平成27年度公共土木施設維管第2-1分0003号 一般国道311号他3線地域維持型（尾鷲南）維持修繕業務委託（単価契約）	尾鷲建設事務所	H27.8.5 H27.8.10 H27.8.18 H27.9.9	開札前に次の談合情報が電話で寄せられた。 「落札するのは、A社を代表者とするJVで。構成員は、B社、C社、D社、E社。入札参加者は1者のみで、落札率は◎◎%から◆◆%の間。」	平成27年9月9日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 中村組・中村建設・榎本・浜口・東美地域維持型建設共同企業体 落札金額 9,700千円 予定価格 9,857千円 落札率 98.4%
27	3	平成27年度国補北勢南部低率 第1306-2分0004号 北勢沿岸流域下水道（南部処理区）南部浄化センター第2期建設事業護岸工事（その3）	北勢流域下水道事務所	H27.10.13	開札前に次の談合情報が電話で寄せられた。 落札するのは、その3工事については、A社・B社のJV、その4工事については、C社・D社のJV。落札価格は、いずれも調査基準価格である。	平成27年10月14日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 別府・三和特定建設工事共同企業体 落札金額 595,490千円 予定価格 673,130千円 落札率 88.5%
27	4	平成27年度国補北勢南部低率 第1306-2分0005号 北勢沿岸流域下水道（南部処理区）南部浄化センター第2期建設事業護岸工事（その4）	北勢流域下水道事務所			平成27年10月14日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 松岡・穂積特定建設工事共同企業体 落札金額 548,900千円 予定価格 620,898千円 落札率 88.4%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
27	5	平成27年度公共土木施設維管 第3-1分0017号 一般国道42号(伊勢二見鳥羽ライン) 法面対策工事(その1)	伊勢建設事務所	H27.11.17 H27.11.18 H27.11.20 H27.11.24	開札前に複数の新聞社に談合情報の文書が届いた。 その内容は、「伊勢二見鳥羽ライン法面対策工事(その1)、(その2)について、6者の指名競争入札で、管内業者であるA社とB社が落札できるように三重県法面技術協会と伊勢建設事務所が談合し、指名業者の調整を行っている。」というものである。 なお、ほぼ同内容の文書が、三重県入札等監視委員会委員宛にも届いている。	平成27年11月25日に開札したところ、事前にあった談合情報のうち落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者等に対して事情聴取を実施した。11月30日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社森組 落札金額 130,000千円 予定価格 143,052千円 落札率 90.9%
27	6	平成27年度公共土木施設維管 第3-1分0018号 一般国道42号(伊勢二見鳥羽ライン) 法面対策工事(その2)	伊勢建設事務所			平成27年11月25日に開札したところ、事前にあった談合情報のうち落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者等に対して事情聴取を実施した。11月30日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 稲葉建設株式会社 落札金額 75,900千円 予定価格 83,961千円 落札率 90.4%
27	7	平成27年度H27国災 第12-分0001号 二級水系沓川水系沓川砂防設備災害復旧工事(H27国災第12号)	尾鷲建設事務所	H27.11.16 H27.11.18	開札前に以下のとおり電話で談合情報が寄せられた。 建設業協会尾鷲支部で話し合いが行われている。工事を割り振り、落札予定業者は〇〇から△△%の範囲内で入札する、それ以外の者は□□%以上で入札するという内容である。また、尾鷲建設事務所の職員から、災害復旧工事なので、落札率を高めにして欲しい、災害の洗い出しに尽力したB社に大きい工事を受注させて欲しいと建設業協会尾鷲支部に指示があった。 【工事ごとの情報】 ア 工事名 二級水系沓川水系沓川砂防設備災害復旧工事(H27国災第12号) 落札予定業者 A社 イ 工事名 二級河川古川(右岸)河川災害復旧工事(H27国災第13号、国災第19号) 落札予定業者 B社 ウ 工事名 二級河川古川(左右岸)河川災害復旧工事(H27国災第14号) 落札予定業者 C社 エ 工事名 その他水系梶賀川水系梶賀川(左右岸)砂防設備災害復旧工事(H27国災第16号) 落札予定業者 D社	平成27年12月3日に開札したところ、事前にあった談合情報のうち落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者等に対して事情聴取を実施した。12月17日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社紀南組 落札金額 45,900千円 予定価格 48,802千円 落札率 94.05%
27	8	平成27年度H27国災 第13-分0001号 二級河川古川(右岸)河川災害復旧工事(H27国災第13号、国災第19号)	尾鷲建設事務所			平成27年12月3日に開札したところ、事前にあった談合情報のうち落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者等に対して事情聴取を実施した。12月17日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社榎本組 落札金額 35,700千円 予定価格 37,634千円 落札率 94.86%
27	9	平成27年度H27国災 第14-分0001号 二級河川古川(左右岸)河川災害復旧工事(H27国災第14号)	尾鷲建設事務所			平成27年12月3日に開札したところ、事前にあった談合情報のうち落札予定業者が一致したため、入札参加者全ての工事費内訳書の審査及び入札参加者等に対して事情聴取を実施した。12月17日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し、談合情報の信憑性等について審議した結果、談合の事実は確認できなかったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 七宝建設株式会社 落札金額 24,630千円 予定価格 25,929千円 落札率 94.99%
27	10	平成27年度H27国災 第16-分0001号 その他水系梶賀川水系梶賀川(左右岸)砂防設備災害復旧工事(H27国災第16号)	尾鷲建設事務所			平成27年12月3日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 株式会社中村組 落札金額 14,730千円 予定価格 15,347千円 落札率 95.98%

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
28	1	平成28年度管繕第0480一分0003号 県営住宅桜島団地住戸内改善工事	管繕課	(談合疑義 案件) H28.9.27開 札	平成28年9月27日に開札したところ、高落札率であったため、入札に参加した3者から提出されている工事費内訳書を確認した結果、3者のうち2者から提出された工事費内訳書の積算内容が一般管理費を除いて一致していた。	2者の工事費内訳書の内容が酷似していたことは談合があると疑うに足りる事実であると認められるため、落札決定を保留し調査を実施した。10月6日に県土整備部公正入札調査委員会を開催し調査結果について審議したところ、「入札談合の事実は確認できないが、入札参加者の工事費内訳書の内容に不審な点があるため、入札談合の疑いが払拭できない」との結論になったため、当該入札を取り止めた。	予定価格 25,682千円
30	1	平成30年度 北工水 第2一分0006号配水管路敷舗 装整備工事 (三期・千代田)	北勢水道 事務所	(談合疑義 案件) H30.8.6開 札	平成30年8月6日に開札したところ、26者中2者の入札金額が予定価格を大幅に上回り、同額であった。	26者中2者の入札金額が予定価格を大幅に上回り、同額であったことは、談合があると疑うに足りると認められるため、落札決定を保留し、調査を実施した。 8月20日に企業庁公正入札調査委員会を開催し、審議したところ、「入札談合の事実は確認できない」との結論に至ったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 福道建設株式会社 落札金額 9,620千円 予定価格 10,728千円 落札率 89.67%
30	2	平成30年度 国補北勢南部低率 第1302-2分 0005号 北勢沿岸流域下水道 (南部処理区) 南部浄化セ ンター第2期事業スクリーンポンプ棟 (土木) 建 設工事	北勢流域 下水道事 務所	H30.8.31	開札前に次の主旨の談合情報が電話で寄せられた。 〇〇JVが落札する。参加業者は8者程度で、各社、調査基準価格で入札する。	平成30年9月13日開札したところ、談合情報の落札予定業者と落札候補者が一致したため、落札者決定を保留した。 入札参加業者全ての工事費内訳書及び技術提案書の審査、並びに入札参加業者等に対する事情聴取を実施した。 平成30年10月2日、三重県公正入札調査委員会を開催し、調査審議したところ、「談合の事実は確認できない。」との結論に至ったため、保留していた入札手続きを進めた。	落札業者 大林・穂積・丸谷特定建設 工事共同企業体 落札金額2,109,660千円 予定価格2,264,768千円 落札率 93.15%
R2	1	平成31年度県単急傾災害緊急第 141-1分0001号 九鬼2地区急傾斜地災害緊急対策工事	尾鷲建設 事務所	R2.9.14	開札前に次の主旨の談合情報が電話で寄せられた。 ・〇〇 (業者名) が92~94%で落札する。 ・その他5者 (〇〇、〇〇、〇〇、〇〇、〇〇) は、94%以上で入札するか辞退する。 ・△△ (個人名) も関与しており、〇〇が取りまとめを行っている。	令和2年9月15日開札したところ、談合情報の落札予定業者と落札候補者が一致したため、落札者決定を保留した。 入札参加業者全ての工事費内訳書及び技術提案書の審査、並びに入札参加業者等に対する事情聴取を実施した。 令和2年9月25日、県土整備部公正入札調査委員会を開催し、調査審議したところ、「入札談合の事実は確認できないが、落札候補者、公表していない入札参加者、各者の入札率がすべて情報どおりであったことから、入札談合の疑いが払拭できない」との結論に至ったため、当該入札を取り止めた。	予定価格 20,902千円

談 合 情 報

金額は消費税等は含まない。

年度	案件No	工 事 名	所属	情報受理日	提 供 情 報	調 査 結 果	備 考
R3	1	令和2年度 防災安全・地方道 第A010-02分0001号 主要地方道神戸長沢線舗装修繕工事（その2）	鈴鹿建設事務所	R3. 4. 9	<ul style="list-style-type: none"> 入札参加者が鈴鹿管内舗装Aの条件で3社しかなく談合を行っている。 その2工事が〇〇（会社名）、その3工事が△△（会社名）で95%くらいで落札する。 	令和3年4月21日に開札を行ったところ、談合情報と一致しなかったため、談合情報として扱わないこととし、手続きを進めた。	落札業者 石鈴産業株式会社 落札金額 57,992,000円 予定価格 63,933,100円 落札率 90.7%
		令和2年度 防災安全・地方道 第A010-02分0002号 主要地方道神戸長沢線舗装修繕工事（その3）					落札業者 イケダアクト株式会社 落札金額 42,801,000円 予定価格 47,297,800円 落札率 90.5%
R5	1	令和5年度 自然災 第6300-分0006号 自然災害防止事業（県単）第尾-5号工事（出戸庵）	尾鷲農林水産事務所	R5. 10. 4	開札後に次の主旨の談合情報が電話で寄せられた。 ・入札に参加している2者の代表者が同じならば、談合の疑いも出てくるのではないか。	開札後の談合情報で、客観的な物的証拠の提出がなく、当事者以外に知り得ない情報や公表していない事項が含まれておらず、調査に値しない談合情報として取り扱い入札手続きを進めた。	落札業者 株式会社橋本組 落札金額：17,424,000円 予定価格：19,080,600円 落札率：91.3%
R5	2	令和5年度 自然災 第3300-分0017号 自然災害防止事業（県単）第松-12号工事（岩谷ほか）	松阪農林事務所	(談合疑義案件) R5. 10. 24開札	令和5年9月29日に公告を行った総合評価方式による入札案件において、参加申請のあった5者のうち、2者から提出のあった技術資料の内容が酷似していることが確認された。	2者の技術提案書が酷似していたことから、落札決定を保留し技術提案資料等の調査や事情聴取を実施した。12月1日に農林水産部公正入札調査委員会を開催し調査結果を審議したところ、技術提案書が酷似した明確な原因が不明であり、入札の前に何らかの関わりがあった可能性があることを否定できず、談合の疑いを払拭できないことから、当該入札を取り止めた。	予定価格 40,850,700円